

【企業と行政の協力体制について】

G： 私どもの会社は電子部品の加工をメインとしてやっております。

その中でも県の産業振興センターのお力添えをいただきながら、いろいろ商談会に参加させていただいたり、また商談を進めさせていただいております。これからも、商談会や、企業と県の方々とで一緒になって受注活動にまい進するなど、是非とも機動力を生かしていただいて、さらに県の工業出荷額を上げるためにも、協力体制を構築していただければと思います。

知事： 地産外商公社は、公社ですので個々の企業の仲介斡旋というのができますが、県庁というのは公務員なのでそれができないんです。県庁ができない分、地産外商公社だったらできるというところがあって、だから今、盛んにそういう取り組みをしています。もっとより機動力があって、その売り込みの斡旋なんかができるようなこと、その強化ということで、どういうことができるか。産振センターの理事長ともちょっと話してみます。

また、(成長分野育成支援事業として、事業化に向けて企業の力を引き出すという) ハンズオン支援チームを作って取り組んでいこうとしています。これは主にマッチングの支援などです。今後も支援策の充実を図っていきます。